

「水素供給・利用技術研究組合(HySUT)」の概要

HySUTは、当社を含む参加企業各社が、それぞれ保有している水素の供給・利用に関する技術やノウハウを集集し、自動車メーカーとも一体となって、水素供給ビジネスの事業化に向けた供給安定性、経済合理性、環境適合性等の検証を行うために設立された技術研究組合です。

- (1) 理事長 吉田 正寛 (JX日鉱日石エネルギー株式会社 執行役員 研究開発本部研究開発企画部長)
- (2) 所在地 東京都港区赤坂二丁目10番5号
- (3) 設立日 2009年7月31日
- (4) 事業内容 社会実証試験を通じた水素供給ビジネスの検証
※現在は経済産業省平成21年度「水素利用社会システム構築実証事業」の公募事業として、「水素ハイウェイプロジェクト」および「水素タウンプロジェクト」(北九州市)の2つの実証事業を受託して実施中
- (5) 参加企業 JX日鉱日石エネルギー株式会社、出光興産株式会社、岩谷産業株式会社、大阪ガス株式会社、川崎重工業株式会社、コスモ石油株式会社、西部ガス株式会社、昭和シェル石油株式会社、大陽日酸株式会社、東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社、日本エア・リキード株式会社、三菱化工機株式会社

※技術研究組合とは

産業技術に関する試験研究を共同して行うことを目的に、技術研究組合法(昭和36年5月6日法律第81号)に基づいて設立された法人です。組合に参加する企業等の同志的結合の組織であり、試験研究を共同で行い、その成果を組合員が享受し合うことで組合員の共同利益を追求するという性格を有しています。